



「台湾国際科学フェア」生化学部門 1位の 飯山高校自然科学部が知事を表敬訪問します

二酸化炭素を吸収する微小なボール「MBR (ミドリ・バイオ・リアクター)」を開発し、国際的な科学研究コンペティションである「台湾国際科学フェア」の生化学部門で1位を獲得した、飯山高校自然科学部の皆さんが阿部知事を表敬訪問します。

1 日時及び場所

令和7年2月14日(金) 午前9時から9時20分まで
長野県庁本館3階 特別応接室

2 表敬訪問者

【生徒】

大塚 結愛 (おおつか ゆあ) 2年
高藤 陽菜果 (たかとう ひなか) 2年
藤澤 佳美 (ふじさわ よしみ) 2年

【引率】

金井 繁昭 (かない しげあき) 校長
中村 英 (なかむら すぐる) 顧問

3 次第

- ・ あいさつ及び表敬者紹介(校長)
- ・ 生徒代表あいさつ(研究概要説明を含む)
- ・ お祝いの言葉(知事)
- ・ 懇談及び記念撮影

【台湾国際科学フェア概要】

- ・ 期間 令和7年1月19日(日)～25日(土)
- ・ 参加者 30か国、658人の教師と生徒、234件の受賞作品(台湾のファイナリスト174チームと世界29か国から選抜された60チーム)。生化学部門には11チームが出場。
- ・ 内容 化学をはじめ、数学、工学、生化学、情報学、天文学、社会行動科学など13部門において世界の高校生たちが英語で研究発表を行い、賞を競い合う。飯山高校自然科学部は、「MBR (ミドリ・バイオ・リアクター)」を開発し、フェアに臨んだ。

個人と社会の ウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び～

第4次長野県教育振興基本計画 推進中!

—長野県教育委員会—



(問合せ先)

担当 長野県教育委員会事務局学びの改革支援課
高校教育指導係 山崎、佐久

電話 026-235-7435 (直通) 内線 4410

F A X 026-235-7495

E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp